

會社の欺瞞を一蹴して
然同盟の旗の下に未だ

野田普田に爭議勃發して我々を罷工をやつてゐる最中に、諸君は或は多年の備及を象
切り組合を捨て或は臨時に雇はれるを以てする事は甚だ遺憾な事である。諸君が合
社の甘言に蒙つて工場入りをした事によつて、我々と諸君との關係は怨ち敵味方としての対立に
なつて終つた。そこを自然あまり好ましくない言動を以て対抗して来たが、我々は敵味方に
分かれて互に馬口を云ひ合つて徒らな喧嘩をしい、もしたうか？、共れと同時に諸君
か我々に敵対して工場に入る事は、一体どんな意味をなすものだらうか？、抑々我々は
諸君と共に同じ資本の下に働いて利害關係が全然一致してゐるのである。單にそればかりでなく
日本全國、否世界中の労働者と利害關係が一致するのであるか、之を反対に資本家は其他
凡ゆる資本家とは絶対に相容れない利害關係にある。だからこそ全労働者は労働組合
を今つて團結し以て資本家に対抗しなければならぬ。今回の爭議も我々労働者を
罷めたる資本家に対抗して正義を擁護し而して現在の如き慘めな生活を一層向上せよ
島め我々労働階級一致の戦ひである。

然るに諸君は無自覚にも工場に入つて、我々の罷工を妨害してゐるが、何人か等はない
之は資本家に利用されて、全世界の労働者を向ふに廻してその運動を妨害し、而して諸君自
身の生活が向上する事に反対してゐる事になる。斯んを選擇な話はない、よもや諸君
がして、自分の便便を儲けに費ふるや、其他労働者の地位が向上する事に反対はあ
まい、然るに諸君は之に反対するが如き行動を致してゐるのだ。
例へば、将花や、遠島哲男等は、今日では、合社から解雇され、見捨てられてあはれにも、氣
が狂つたのではないが、凡そ資本家には、労働者を賣る、奴等の茶路は、斯うた、ものな

諸君等も亦彼等の職を踏引んとするのが、さあなくば、此際一時も早く退去するの
合に來れ、諸君が直に握手を求めらうは、我々も亦、最良なる、諸君に協力する事を
ふ。皆と秀薦して最善の方法をとれ。
工場を捨てよ、

十一月二十八日、

関東職造労働組合 野田支部